



出前あすなろ塾

6月22日(水) 東葛飾研修所にて、出前あすなろ塾を行いました。16名の小・中学校の先生方が参加し、前向きに演習や情報交換に取り組みました。やる気あふれる研修会となりました。

○ 学級づくりのポイント「個を育てる」

学級づくりのポイントとして、「信頼関係づくり」「自己肯定感」の2つに焦点をあてて考えました。

「自己開示」「Iメッセージ」「コーチング」など、具体的な手立てについて学びました。演習では、実際の場면을想定し、これまでの実践や講話の内容をもとに話し合いました。また、特別な教育的ニーズのある子供たちに対する、支援の方法についても学びました。



○ 授業づくりのポイント「分かる・できる授業づくり」



授業づくりのポイントとして、『「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム』について考えました。

「見いだす」「自分で取り組む」「広げ深める」「まとめあげる」の4つの課程において、発問の工夫やICTの活用など授業改善の視点で、日々の授業を振り返りました。研修の最後には、リフレクションを行い、学んだことや今後の実践に向けて話し合いました。

受講者の声

様々な実践を学ぶことができました。児童も担任も、笑顔で前向きに過ごすことができる学級にしていきたいと、改めて思いました。ありがとうございました。

子供たちと関わる中で、今日学んだことを思い出し、より信頼関係を築くことができるようにしていきたいです。また、授業づくりについても、4つの過程や発問を意識しながらすすめていきたいです。



発問のレベルについて新たに学ぶことができました。どの場面で、どのレベルの発問をするのかを考え、能動的に学習することができるよう授業づくりをしていきたいです。

大変多くのことを吸収することができました。学校に持ち帰り、実践していけるようにしたいです。定期的に資料も読み返しながら、よりよい教員を目指して精進していきます。